



令和3年3月25日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校

文責：校長 柿林 浩彦

第37号

令和2年度修了式 学校長式辞

令和3年3月25日

校長 柿林 浩彦

時が経つのは早いもので、今日で3学期は終わり、修了式を迎えることになりました。

3学期の始業式では、新年を迎えるに当たり、「目標を立て、決意を新たにすること」について、大伴家持(おおとものやかもち)の歌を紹介しました。また、皆さんは月曜日の立志式で、堂々と自分の「志」を発表しましたから、今の気持ちはとても前向きだと思っています。そして、明日からの春休みを楽しみにしていると思いますが、この春休みは楽しむとともに新年度の準備をしっかりしてほしいと思います。

具体的に言うと、学習・部活動・家庭生活の課題は、確実にやることです。「確実に」という言葉には、ただやってしまうというのではなく、例えば、学習について言えば、理解できていないことを明らかにして納得するまでつきつめるということです。そのためには、「メタ認知」が必要です。メタとは「上の」という意味で、「もう一人の自分が、自分を客観的に見ている」、言い換えれば、幽体離脱して自分を眺めている状態です。自分を客観的に見ることができれば、自分は何を知らないかに気づき、課題を克服することができます。これも1学期の始業式でお話ししたことです。

この春休みはしっかり自分の足元や基礎を固めて、新しい学年を迎えてください。
最後になりますが、3学期は交通事故など気になるニュースがありました。春休みは交通事故など命に関わる事故や、SNSなどを通じたトラブルには十分に気を付けてください。元気に新学年を迎えましょう。以上で、修了式のあいさつとします。



ブロック塀を撤去し、フェンスを設置しました

12月下旬から行っていたフェンスの設置工事が終了し、あとは点検確認を残すのみとなりました。子どもたちの安全確保と学校の周辺を通行される方の安全確保のため、老朽化したブロック塀を撤去し、高さ約1.5mのフェンスが設置されました。落ち着いた色で、校舎や校庭も外からよく見えて、教育環境がより整ったと考えています。工期中は多くの地域の方々にもご理解をいただき、無事工事が終了したことを喜んでおります。今後ともよろしくお願いいたします。



お知らせ

定期の人事異動等により、次の職員が退任・離任することとなりましたので、お知らせいたします。

退任者

事務長 後舎 月江 (本校在職1年・退職)



離任者

教頭	高村 徹也	(本校在職2年・呉市立郷原中学校へ)
教諭	森田 智美	(本校在職2年・呉市立両城中学校へ)
教諭	濱本 暢昭	(本校在職1年・呉市立片山中学校へ)
教諭	吉田 小百合	(本校在職1年・任期終了)
教諭	藤沢 賢汰	(本校在職3年・廿日市市立大野東中学校へ)
養護教諭	松本 京子	(本校在職4年・大崎上島町立大崎上島中学校へ)